

現行	改正後	備考												
<div>1 旅館業の営業の許可</div> <div>(中略)</div> <div>【審査基準】</div> <div>(中略)</div> <div>○旅館業法施行条例（平成 15 年 2 月 25 日 横浜市条例第 2 号）</div> <div>(中略)</div> <div>別表第 2（第 6 条、第 9 条第 1 項）</div> <div>(1 及び 2 省略)</div> <div>3 玄関帳場の基準</div> <div>((1) 及び (2) 省略)</div> <div>(3) 宿泊しようとする者との面接を不要とし、又は阻害する設備 機器が設けられていないこと。</div> <div>(中略)</div> <div>○旅館業法施行条例等の運用上留意すべき事項</div> <div>5 旅館業の施設の構造設備の基準（条例別表第 2 から別表第 4 ま</div> <div>で）</div> <div>次表の左欄に掲げる事項につき、右欄に掲げる運用とする。</div> <table><tr><td colspan="2">(略)</td></tr><tr><td>面接を阻害する設備 機器</td><td>客室案内板等を操作することが客室扉の開錠、鍵の交付と連動する等、宿泊しようとする者が玄関帳場での面接をしないで客室に入室することを可能とする設備全般をいう。</td></tr><tr><td colspan="2">(新設)</td></tr></table>	(略)		面接を阻害する設備 機器	客室案内板等を操作することが客室扉の開錠、鍵の交付と連動する等、宿泊しようとする者が玄関帳場での面接をしないで客室に入室することを可能とする設備全般をいう。	(新設)		<div>1 旅館業の営業の許可</div> <div>(中略)</div> <div>【審査基準】</div> <div>(中略)</div> <div>○旅館業法施行条例（平成 15 年 2 月 25 日 横浜市条例第 2 号）</div> <div>(中略)</div> <div>別表第 2（第 6 条、第 9 条第 1 項）</div> <div>(1 及び 2 省略)</div> <div>3 玄関帳場の基準</div> <div>((1) 及び (2) 省略)</div> <div>(3) 宿泊しようとする者との面接を不要とし、又は阻害する設備 <u>（当該者の確認を適切に行うためのものを除く。）</u>が設けられて</div> <div>いないこと。</div> <div>(中略)</div> <div>○旅館業法施行条例等の運用上留意すべき事項</div> <div>5 旅館業の施設の構造設備の基準（条例別表第 2 から別表第 4 ま</div> <div>で）</div> <div>次表の左欄に掲げる事項につき、右欄に掲げる運用とする。</div> <table><tr><td colspan="2">(略)</td></tr><tr><td>面接を阻害する設備 (別表第 2 第 3 項第 3 号)</td><td>客室案内板等を操作することが客室扉の開錠、鍵の交付と連動する等、宿泊しようとする者が面接又は本人確認を受けず客室に入室することを可能とする設備全般をいう。</td></tr><tr><td><u>当該者の確認を適切 に行うためのもの</u> (別表第 2 第 3 項第 3 号)</td><td><u>旅館業法施行規則第 4 条の 3 第 2 号又は旅 館業法施行条例別表第 3 第 3 項第 1 号アに 規定する設備をいう。</u></td></tr></table>	(略)		面接を阻害する設備 (別表第 2 第 3 項第 3 号)	客室案内板等を操作することが客室扉の開錠、鍵の交付と連動する等、宿泊しようとする者が面接又は本人確認を受けず客室に入室することを可能とする設備全般をいう。	<u>当該者の確認を適切 に行うためのもの</u> (別表第 2 第 3 項第 3 号)	<u>旅館業法施行規則第 4 条の 3 第 2 号又は旅 館業法施行条例別表第 3 第 3 項第 1 号アに 規定する設備をいう。</u>	<div></div> <div>条例改正による 改正</div> <div></div> <div>条例改正に伴う 改正</div> <div>条例改正に伴う 改正</div>
(略)														
面接を阻害する設備 機器	客室案内板等を操作することが客室扉の開錠、鍵の交付と連動する等、宿泊しようとする者が玄関帳場での面接をしないで客室に入室することを可能とする設備全般をいう。													
(新設)														
(略)														
面接を阻害する設備 (別表第 2 第 3 項第 3 号)	客室案内板等を操作することが客室扉の開錠、鍵の交付と連動する等、宿泊しようとする者が面接又は本人確認を受けず客室に入室することを可能とする設備全般をいう。													
<u>当該者の確認を適切 に行うためのもの</u> (別表第 2 第 3 項第 3 号)	<u>旅館業法施行規則第 4 条の 3 第 2 号又は旅 館業法施行条例別表第 3 第 3 項第 1 号アに 規定する設備をいう。</u>													

(略)		(略)	(略)
宿泊しようとする者の確認を適切に行うための設備 (旅館業法施行令第1条第1項第2号、旅館業法施行規則第4条の3) (別表第3第3項第1号)	((1)及び(2)省略) (3) (略) ア ビデオカメラ等で <u>従業員</u> による面接を行う場合 (略)		
(略)		(略)	(略)
(中略)		(中略)	(中略)
【申請される方の参考となる事項】		【申請される方の参考となる事項】	
(中略)		(中略)	
別表第1 (第4条)		別表第1 (第4条)	
1 宿泊しようとする者と面接すること (<u>玄関帳場を設けない施設において当該者の確認を適切に行うことができる場合を除く。</u>)。 (以下省略)		1 宿泊しようとする者と面接すること (当該者の確認を適切に行うことができる場合を除く。) (以下省略)	

文言整理

条例改正による改正